

進めよう！ 子ども・若者に優しいまちづくり



少子化の加速、核家族化の進行、共働き世帯の増加など、子ども・子育てを取り巻く環境が変化しています。市は「綾部市子ども計画」計画期間は令和11年度までに基づき、子ども・若者・子育て支援の充実に取り組んでいます。

子ども計画ってなに？

国の「こども大綱」の方針に沿って策定した市で初めての計画です。目的は、全ての子どもや若者が綾部で幸せに成長できる社会の実現。3つの基本目標を柱とし、これまで市で取り組んできた子ども・子育て施策に加え、若者への支援策や子どもの貧困対策を盛り込んでいます。



基本目標 1 子ども・若者の最善の利益を守る環境づくり

意見表明の機会づくりと反映

各種計画の策定時に子どもや若者が意見を表明できる機会を設け、内容に反映させます。こども計画は、市内の小学4年生・中学3年生、16歳～39歳を対象に実施したアンケート（令和7年1月30日～2月21日）を踏まえて策定しました。



綾部高校の生徒らとの意見交換も実施（令和6年11月28日、岡町の同校四尾山キャンパス）。第6次綾部市総合計画後期基本計画の策定作業に合わせて行いました

基本目標 2 こども・若者のライフステージに応じた支援

「あやっこひろば」の利用を促進

子どもとその家族が安心して過ごせる子育て支援の拠点施設。季節にちなんだイベントや運動遊びなどを通じて、親子の交流や体験の機会を提供しているほか、育児相談や子育てに関する情報の発信も行っています。

助け合いの仕組みを整え親子をサポート

ファミリー・サポート・センター（通称ファミ・サポ）を、せんだん苑こども園に委託し運営。子育てを応援してほしい「依頼会員」と子育てを応援したい「提供会員」をつなぎ、地域で助け合う環境づくりに取り組んでいます。



ファミ・サポは、子どもの預かりや送迎などに利用できます。子育てしやすい綾部にするため、提供会員になりませんか。お手伝いしていただけると助かります。

ファミ・サポアドバイザー
丸山智子さん
図4(42)5090

基本目標 3 こども・若者を支える子育て当事者への支援

「あいむ」で発達を総合的に支援

こども発達支援施設「あいむ」（上野町）で、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援の事業を実施。専門職が発達に関する相談にも応じ、一人一人の成長をサポートします。

本年度新たに5歳児健診を開始！

就学前に発達特性を早期に発見し、適切な支援につなげます。



専門職が各園を巡回し、園児の運動機能や社会性の発達などを確認します（9月16日、梅迫町の八田幼稚園）

乳幼児期 学童期 思春期

産後の母子の心身をケア

あやべ温泉（陸寄町）で、育児サポートを受けながら休息できる「産後ママのリフレッシュケア事業」を実施し、出産後の心身をサポートします。



田中優香さん
車ちゃん
（大島町）

上の子のときにも利用しました。子どもを気にせずにつくり温泉に入ったり、個室で休んだりできるのがうれしいです。

医療費助成で経済的負担を軽減

子どもの入院・通院にかかる医療費を助成します（所得制限なし）。

12月から18歳まで通院も2000円に

子どもの通院医療費助成の対象年齢を、15歳までから18歳までに拡大します。適用開始は12月診療分からで、1カ月1医療機関当たりの自己負担上限は2000円です。

利用には申請が必要です。詳しくは市ホームページ・右QRコードをご確認ください。



悩みや相談にワンストップで対応

「こども家庭センター」（保健福祉センター内、青野町）では、妊娠・出産・育児に関する相談、ひとり親家庭支援、児童虐待への対応などをワンストップで行う体制を整えています。



料理を通して健やかな成長をサポート

食に関する知識や料理の楽しさを伝える「親子クッキング」を開催。家庭での食育につなげ、子どもの健やかな心身の成長を支援します。



学校教育の取り組みは4面で詳しく紹介！

青年期・ポスト青年期

思春期

学童期

乳幼児期

専門機関と連携し就労を後押し

市役所で東京都若者サポートステーション（舞鶴市）による出張相談を実施。キャリアアコンサルタントなどの資格を持つスタッフが、求職者やその家族等の相談に応じます。

思春期 ポスト青年期



物小チャレンジクラブ代表
森永淳一さん

月1、2回、活動を行っています。今年は3年ぶりにデイキャンプを企画＝写真。子どもたちの楽しそうな顔を見ると、私もうれしくなります。



8月16日に物部町の物部営農指導センターで開催

第16回 あやバス絵画展

市は「第16回あやバス絵画展」を開催。
計229点（5歳児53点、小学1年生59点、同2年生72点、同3年生45点）から
16点が入賞しました。入賞者は次の皆さんです（敬称略）。
作品は「移動絵画展」として、11月1日から30日まであやバスの車内で展示します。

最優秀作品



山崎羽華（中筋幼稚園）



大上心都（綾部小1年）



松下唯音（綾部小2年）



大上沙奈（綾部小3年）

5歳児の部

桃太郎賞／瀧花頭叶（ひまわり共同保育園） 優秀賞／大槻隆仁（豊里幼稚園） 佳作／田原ひなの（物部保育園）

小学1年生の部

桃太郎賞／篠寄里帆（豊里小） 優秀賞／大槻史凛（同） 佳作／白石瑛大（綾部小）

小学2年生の部

桃太郎賞／梅原滯（西八田小） 優秀賞／土本乃愛（同） 佳作／津隈心葉（豊里小）

小学3年生の部

桃太郎賞／篠寄彩純（豊里小） 優秀賞／荻野夏奈（中筋小） 佳作／稲葉美琴（東八田小）

あやバスが走る！ 地域の見守り出発進行

9月29日、市と綾部警察署、あやべ市民バス（愛称：あやバス）を運行する関西丸和ロジスティクスは「あやバスを活用した安全安心見守り活動等に関する協定」を締結しました。全国で犯罪への不安が高まる中、市内を走る13台のあやバスが、日々の運行の中で市民の安全を見守ります。また、活動の目印として、綾部高校美術部の生徒がデザインしたオリジナルのステッカー＝右上写真＝を車体に掲示。デザインを担当した大槻有乃さん（2年生）は、「どの年代の人にも分かりやすいように描いた。地域の安心につながってほしい」と笑顔で語りました。



教育環境日本一へ多様な施策を展開

1 POINT

小規模校での特色ある教育活動を推進

物部・志賀・東八田・東綾・上林小学校に「小規模特認校制度」を導入。豊かな自然環境の下、少人数による学習で特色ある教育活動を推進しています。



志賀小学校（志賀郷町）では、地域と連携し田植えの体験学習を実施

2 POINT

大学連携で体験の機会を拡大

6月に、市教育委員会と京都産業大学（京都市北区）で教育分野の連携協力に関する協定を締結。大学の専門的な知見を活用した学びの機会の提供や大学生などとの交流を通じて、児童の興味・関心を広げます。



走り方を教わるだけでなく、一緒にリレーをして楽しく学べました。大学生が速く走る姿がかっこよかったです。陸上競技への興味が広がりました。



東綾小中一貫校（鷹栖町）で、同大学陸上競技部の学生を講師に陸上教室を開催（6月2日）。本年度は、小規模特認校を中心に連携事業を進めています。

3 POINT

仮想空間で不登校児童・生徒の学びを支援

9月から「メタバース教育支援センター」の利用を開始。インターネット上の仮想空間（メタバース）で学習したり、交流したりできる仕組みを整え、不登校の子どもの学びや自立を支援します。



メタバースには自分のアバター（分身）を使って参加

4 POINT

民間試験活用し英語力を育成

小学6年生・中学3年生を対象に、英語の「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能の定着を確認する民間試験「GTEC」を実施。一人一人の強み・弱みを分析し授業の改善や学習指導につなげ、英語力の向上を目指します。

点数では測れない力を伸ばす取り組みも！

やる気、忍耐力、協調性などの「非認知能力」や、情報や考えを整理し、筋道を立てて適切に表現する「論理的思考力」を育むための研究も進めています。



進めよう！子ども・若者に優しいまちづくり



新たな制度の導入や企業・大学との連携により、子どもたちの学びをより豊かにし、成長できる環境づくりを進めています。



挑戦・活躍の妨げに

「若いんだから、これくらいできるはず」「もうお歳なんだから無理をしないで」。日常生活の中で、こんな言葉を聞くことはありませんか。気遣いや励ましで使う言葉の背景には、「年齢によって

シリーズ 年齢による決めつけを手放そう

人権を考える

人の能力や可能性を決めつける」という意識が隠されている場合があります。これが、「エイジズム（年齢主義・年齢差別）」です。

エイジズムは、私たち自身の心の内に深く根付いているといわれています。「今から〇〇を始めるのは遅い」と、自らの可能性にふたをしてしまう「内面化されたエイジズム」もその一つ。無意識のうちに挑戦の機会や選択肢を狭め、時には生きづらさの要因にもなっています。

また、年齢による線引きは社会参加の妨げになり、地域の活力低下にもつながります。大切なのは、若いから老いているかに捉われず、一人一人の個性や能力、意志を尊重すること。そして、誰もが自分らしく活躍できる環境づくりです。

言葉遣いや自分の中の「年齢の物差し」を見直してみませんか。

紅葉カヤック × ピクニック in Yura river

メニューは一例です

メニューは一例です



秋の由良川で、カヤックに乗ってゆったりとランチやお茶を楽しみませんか。地域おこし協力隊の片岡真奈美隊員をガイドに、穏やかな水面に映る季節の彩や心地よい風、鳥のさえずりに包まれながら、夏とは一味違う静かな川の上でぜひとくときを過ごせます。

開催期間
10月17日(土) ~ 12月13日(日)

集合場所
JR山家駅(上原町)

対象年齢 5歳~

ツアー内容

10:00 集合、着替え、川へ移動
10:20 レクチャー
11:00 入水
11:00 ピクニックランチ
13:00 ツアー終了、後片付け、移動
13:30 着替え、解散

料金 **モニター価格**
5,500円
以下のもの含む
・カヤック装備一式
・ウォーターシューズ
・ピクニックランチ
※1人から催行可
※大人・子ども同額

予約方法

Peatix から
前日まで予約可能



<問い合わせ> あそべるあやべ公式LINE

図書館ほんでほんで通信mini

高島純さん絵本原画展 絵本ライブ☆ワークショップ

絵本原画展のほか、読み聞かせや楽しいお話、ジャレや回文...高島純さんワールドを楽しもう!

見て、来てみ

あやべ、やあ

《絵本原画展》

期 間 11月8日(日)まで
場 所 図書館2階ギャラリー

《絵本ライブ☆ワークショップ》

日 時 11月8日(日) 午後2時~3時30分
場 所 図書館1階 おはなしの部屋
定 員 80人(先着順)
申し込み 図書館窓口カウンターか
電話で受け付け中

終了後
サイン会!

<申し込み・問い合わせ> 図書館 ☎(42)6980 ☎(42)4570



両手の指を伸ばし指先を付け
斜めに構える
(家を表現)



2指(親指と小指)を立てた
右手(人々を表現)を
半回転させる

手話
つながろう

今月の手話

家族

動画で動きを
確認できます。
ぜひご覧ください。



協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部

源ちゃんコラム



議会では中身の濃い議論を

市議会議員選挙が終わりまし
た。当選された18名の新市議の皆
様に心から祝い申し上げますと
ともに、綾部市を前進させるため
の連携協力をどうぞよろしくお願い
申し上げます。

今回の市議選の投票率は残念な
がら過去最低の50・63%であり、
前回より約1割低下しました。高
齢の方々の中には「病気や交通手
段等で投票に行きたくても行けな
い」という方が増えており、そ
ういった方々の権利行使をどう保障
するのか、今後検討が必要だと考
えています。

私自身、これまで綾部でのさま
ざまな選挙を経験してきました
が、最近「投票に行く人」と「投
票に行かない人」がくっきりと分
かれ、「行かない」という方に投
票の意義を説明することの難しさ
も感じています。

「無事は名馬」という言葉があり

ます。競争馬はケガや病気をせず
に長く走り続けてくれるのが良い
馬で「何事も起こらないのが幸せ
だ」という意味で使われます。政治
や行政もついつい「無事は名馬」を
目指そうとするのですが、それでは
選挙への関心が高まりにくいのも
事実です。悪い意味で関心を高め
る必要はありませんが、良い意味
で関心を持つていただける市政に
するために物議を醸すようなこと
に政治もチャレンジしていく必要
があると思います。

綾部市議会では以前から「反問
権」が認められています。一方的に
議員の質問を受けるだけでなく、私
たち執行部の側から議員に対して
「質問の主旨を問う」「疑問点を確
認すること」ができます。私は市長
就任直後の3月議会ですそく「反
問権」を行使しました。副市長や部
長にも「議会の議論を深めるため
必要を感じればどんどん反問権を
行使すべきだ」とも話しています。

市民の皆さんに関心を持って
いただけるように、綾部市議会では
中身の濃い議論を目指します。市
議会の傍聴は事前申し込みが必要
もありませんし、どんなでもお越
しいただけます。ぜひ議会傍聴に
お越しください。

四方源太郎(綾部市長)